

がん、感染症、難病、生活習慣病などの関する遺伝子とタンパク質などの網羅的研究

上記研究のがん部門として

BRCA 遺伝子およびがん発生関連遺伝子の探索法の確立による乳がん卵巣がんの臨床的検討とがん診療の質的向上 (2014/8/12 倫理委員会承認)を行っております。 その研究として発表してきた研究名を列記いたします。

- 1 遺伝性乳癌卵巣癌にかかわる遺伝学的検査の受け入れ状況
- 2 当院の乳癌および卵巣癌における BRCA1/2 遺伝子変異の発現率
- 3 当院の乳癌および卵巣癌における家族性癌関連 25 遺伝子変異の発現率
- 4 当院における PALB2 遺伝子変異の発現状況
- 5 2 次世代シーケンス解析による BRCA1/2 遺伝子変異とコピー数異常の高精度同時測定系の構築
- 6 乳がん患者における相同組み換えに関わる遺伝子変異と化学療法感受性の検討、
- 7 BRCA1/2 遺伝子変異の Combined Annotation Dependent Depletion (CADD) 評価の有用性

など

1. 研究の対象

当院で治療をされた乳がん 卵巣がんの患者さん

2. 研究目的・方法

遺伝性乳がん卵巣がんの遺伝カウンセリング 遺伝学的検査の方法 遺伝学的検査の意義等についての疫学的調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料は同意をいただき収集した血液 手術材料等 臨床情報は患者さんの同定ができないように匿名したものとし 年齢 がんの種類 家族歴 予後などを解析、

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 外科 中込 博

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）

山梨県立中央病院 外科 中込 博 婦人科 坂本育子